

## ボイスドラマ【炭水化物フォーエバー】

※SE 前の小文字アルファベット配役※

a：岬タクト様 b：らっど。様 c：井上響様 d：ロンチー様 e：モリサキタテワキ様

f：柘榴石様 g：織倉俊哉様 h：容子様 i：ツキノベ様 j：ひなまつり様 k：ふうにゃん様

※もともと台本にはなかった、BGM 担当※

シーン1 「待ちぼうけ」 シーン3 「ピクニック」「花」：柘榴石様

シーン2 「ふじの山」 真嶋ひより様

シーン4 「ちょうどよ」：岬タクト様

エンド「蛍の光」：容子様

<シーン1・街角>

aSE01：「コケコッコー！」(鶏の声)

パン子：『いっけなーい！ 遅刻ちこくう！』

bSE02：「チュンチュンチュン」(すずめの声。場合により走る音等と被せます。)

cSE03：「チチチチチチ」(すずめではない小鳥の声。場合により走る音等と被せます。)

dSE04：「ブオーナーン」(通過する一台の車の音。場合により走る音等と被せます。)

eSE05:「タッタッタッタッタッ」（走る音・下のモノローグに被せるので、長めにいただけないと幸いです  
(20秒程度) 例えは「タッタッ、タタタッタッ、ピヨーン」みたいに遊んでいただいてもOKです。）

パン子 m：『あたしの名前は飯糸洲都(いいすと)パン子。パンが大好きで、ちょっとどじだけど、どこ

にでもいる中学2年生！

世界のパン図鑑を読んで夜更かしあっちゃったもんだから、つい寝坊しちゃった！』

fSE06: 「ガガーン」（寝坊ショックの擬音。「寝坊しちゃった」のところに重ねます。）

パン子：『走りながら朝ごはん食べなきや！』

gSE07：「パクッ」（パン子がパンを咥えた音）

パン子 m：『急ぎながら、食パンおいしー！ とパンを加えたあたしの目の前に、突然！』

hSE08：「ドーン！」（パン子と米座衛門が出合い頭にぶつかる音）

パン子：『きやあ』

米座衛門：『うわっ』

iSE09：「ドサーッ」（衝撃で道路に落ちてちょっと滑るカバンの音）

パン子：『いったーい！ ちょっと、どこみてんのよっ！』

米座衛門：『ああ！？ お前こそどこ見てんだよっ！』

パン子：「ああんもう、気を付けてよねっ！」

jSE10：「パンパンパン」（パン子が砂埃を払う音）

SE05：「タッタッタッ」（ここは※05と同じものを使用します、改めて録らずともOKです。）

パン子 m：『見た事のない男子と、いきなりぶつかっちゃった！ もうっ、急いでいるのに最悪っ！

あたしは大慌てで立ち上がり、校門を目指して走っていった』

<シーン2・教室>

kSE11：「キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン」（学校のチャイム。途中から↓のシーンに被せます。）

aSE12：「ガヤガヤガヤガヤ」(教室のガヤ①)

bSE13：「ワイワイワイワイ」(教室のガヤ②)

cSE14：「ペラペラペラペラ」(教室のガヤ③) すみません、①②③は、編集で同時に組むか時間差で組むか、まだ未定です)

dSE15：「ガラガラガラ、パタン」(パン子、教室の引き扉を開けて閉める)

eSE16：「タタタタタタッ」(急いで入ってくるパン子の足音)

麵子：『パン子ー！ おはよう！ ギリギリセーフだねっ』

fSE17：「ガガガ、ストン、キー」(パン子が椅子を引く、座る、椅子ごと前に詰める音)

パン子：『おはよう、麵子！ ねえ聞いて、さっき最悪だったんだよっ』

gSE18：「ガラガラガラッ」(先生が教室の引き扉を開けた音 ※後で米座衛門が入るので開けたままです)

hSE19：「ツカツ ツカツ ツカツ ツカツ ツカツ」(先生の足音)

iSE20：「パン」(先生が教卓に教科書か何かを置いた音)

麵子：『シツ、先生きた！ パン子、話はまたあとでね』

jSE21：「ワイワイガヤガヤ、シ———ーン」(にぎやかだった教室も、先生が入ってきたので静かになった様子)

先生：『みんな、おはよう！ 今日は転校生を紹介するぞ。さ、入って』

aSE22：「テク テク テク テク テク テク」(米座衛門がクラスに入った足音)

米座衛門：『初めまして、餅山米座衛門です。ライス村からやってきました。特技はおにぎり作りです。宜しくお願ひします』

kSE23：「ペコリ」(米座衛門一礼。「宜しくお願ひします」に被せます)

bSE24：「わーわーわー、パチパチパチパチ」(クラスメイト達の歓迎の声と拍手 ※「クラスメイト達」

ですが、無理に複数の表現はせず、表記通りでも大丈夫です)

cSE25：「ガタッ！」(思わず立ち上がるパン子の音)

パン子『あ！ あいつ、さっきの！』

米座衛門：『あ！ お、お前は！』

先生：『おー、なんだ、二人とも知り合いか。じゃあ、餅山の席は、飯井洲都の隣にしよう』

米座衛門：「え！」

パン子：「えー！！」

eSE26:「がびびびーん！」(隣の席になりショックのコメディ的 SE)

パン子：『最悪！ あいつ、転校生だっただなんてーっ！』

<シーン3・調理室>

dSE27：「キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン」(途中から SE28 に被せます)

fSE28：「ワイワイワイワイワイワイワイワイワイ」(途中からパン子mに被せます)

パン子m：『そんなびっくりの出来事から数日経った。今日は学校の調理実習。班ごとにおにぎりを作  
るのよ！ ……はあ。あいつも、同じ班なのよねー』

麺子：『さあ、まずは炊飯器でご飯を炊こう！』

パン子：『あーあ、これが食パン作りだったらなあ。ホームベーカリーでチャチャっと出来るのに』

麺子：『私も、麺を打ちたかったなー。どれ、頑張ってお米を炊きますか』

パン子NA：『そして、お米が炊けた』

gSE29：「ピーッ ピーッ ピーッ ごはんが、炊きあがりました。食べごろ保温に切り替ピッ……ピ

ーツ、保温を、取り消します」(炊飯器の音と自動音声です。食べごろ保温モードになるところで保温オーフのボタンをピッと押し、保温取り消しになった自動音声です。これはさばこの自宅の炊飯器をそのまま書きましたが、もちろんここのアレンジや変更OKです)

パン子：『炊けた炊けた！　さて、炊飯器を開けてと……』

米座衛門：『飯糰洲都危ない！』

hSE30：「ぐいっ」(米座衛門がパン子の腕を掴んで、炊飯器から引き離した音)

パン子：『きゃ！』

iSE31：「もくもくもくもくもくもくもく」(蓋の空いた炊飯器から熱い蒸気が一気に立ち込める音)

米座衛門：『大丈夫か、炊飯器の蒸気で、火傷してないか？』

パン子：『う、うん、大丈夫。ありがとう』

パン子m：『蒸気からあたしの事を助けてくれた…？　意外と、優しいところあるんだなあ』

パン子NA：『そして、お米の粗熱が取れた頃』

麵子：『私、おにぎり上手く握れるかなあ。餅山君、ちょっとやってみて』

米座衛門：『いいよ、みんな、よく見てて』

パン子m『餅山くんは、軽快にリズミカルに、おにぎりを握り始めた。

おにぎりの具が、踊るようにお米の中に包まれていく。転校初日に、おにぎり作りが得意と言っていたけれど、ここまで凄いなんて…！』

jSE32：「ぐっ・ぐっ・ぐっ・ころん　ぐっ・ぐっ・ぐっ・ころん」(リズミカルに握られているおにぎりの音 ♪ ワン・ツー・スリー・フォー　ワン・ツー・スリー・フォー♪ というイメージですがここもアレンジOKです。　パン子mに被せます。)

パン子：『わー！　餅山くんすごいんだねー』

米座衛門：『うん、俺、おにぎり大好きだから！』

kSE33：「キラーン！」(パン子視点・なんだか輝いている米座衛門SE。おにぎり大好きだから！に被せます)

パン子：『っ……！』

aSE34 「ドキーン！」(ときめきのパン子 SE。↑の台詞に被せます。)

パン子 m：『そう言って嬉しそうに笑う餅山君を見て、あたしは何故かドキドキしてしまう。

一体、何なの、この胸の高鳴りは…！』

<シーン4・学校の屋上>

bSE35：「ピピピピピピピ」(小鳥のさえずり)

パン子 m：『調理実習から数日後。あたしは、屋上に来ていた。餅山君に呼び出されたのだ。

一体なんだろう。ただでさえ、おにぎりをにぎっている姿を見た時から、餅山くんの事が気になって仕方がないのに。何の用なんだろう。消しゴムを貸してほしいのかな』

cSE36：「キイ バタン」(屋上のドアが開いて、閉まる音)

パン子：『餅山君』

米座衛門：『悪い、待たせちゃったよな』

dSE37：「テク テク テク テク」(米座衛門が近付いてくる足音)

パン子：『で、どうしたの？ 餅山君』

米座衛門：『飯井洲都、俺さ、君の事が好きなんだ』

パン子：『えっ』

gSE38：「ドッキーン！」(パン子の胸の高鳴り)

米座衛門：『初めて会った時は、なんだこいつって思ったけど。パンの事を嬉しそうに話して、いつもおいしそうにパンを食べる君が、とても可愛いなって、思うようになったんだ』

eSE39：「キラキラキラキラキラキラ」(ときめきのパン子の気持ち)

パン子：『ア、アタシも！ 餅山くんの事が好き！』

米座衛門：『えっ！？』

fSE40：「ドッキンドッキー！」(米座衛門のときめき)

パン子：『あたしも、初めて会った時の印象は最悪だったけど、でも、後から本当は優しい人なんだなって思ったよ。おにぎりをにぎる姿も、格好良かったし、おいしかったよ！ だから……』

米座衛門：『あ、あの方、飯井洲……パン子！ 今日、ウチに来ないか？ 僕のにぎったおにぎりを、また食べてもらいたいんだ！』

パン子：『……うんっ、よろこんで！ 米座衛門君！』

hSE41：「バサバサバサバサバサバサ！」(祝福の鳩が飛び立つ音)

iSE42：「パツパツパンパンパン！」(祝福のラッパの音)

jSE43：「パン！ パン！ パパン！」(祝福のクラッカーの音)

kSE44：「ヒュー————　ドン！ ドン！ ドドドドン！」(祝福の打ち上げ花火の音。クラッカー・ラッパ含め、どこで誰が鳴らしているかはツッコんではいけません。)

パン子：『こうして、パンが大好きだったあたしは、お米も大好きになったのだった！ これから、末永く、米座衛門君と仲良くしていきたい、いろんな炭水化物を食べていきたい、そう、思ったのだった』  
(上記に SE41～44 を被せます)

<キャスト・スタッフコール>

パン子：『ボイスドラマ 【炭水化物フォーエバー】』

米座衛門：『出演』

『【飯井洲都パン子】 嘘山ホラ子

【餅山米座衛門】 嘘山ホラ子

【小麦傍麺子】 嘘山ホラ子

【先生】 嘘山ホラ子

【効果音と音楽のみなさん】』

「ご自身の活動名」

パン子：『企画・制作 嘘山ホラ子』